The Democratic Party of Japan
平成9年4月25日 第3種郵便物認可
民主 PRESS MINSHU
花見川区ニュース
2011年 臨時 号
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町 1-11-1
電話03−3595−9988（代表）
puress@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

国民の「生活が第一」

県議会議員 大川ただお

議会 報告 臨時ニュース

第 11 号

野田首相が誕生 *県内出身では初めて*

野田新首相にエール　県議会議員　大川忠夫

初めて本県出身の総理大臣の誕生に大変喜ばしく思います。若い総理として震災からの復興、長期にわたり停滞している日本経済を再生してくれるものと期待いたします。ドジョウはドジョウらしく、金魚のまねはしない。野田さんらしい野田さんの政治信条を一言で語った代表選での演説だったと思います。金魚のような華やかさ、パフォーマンスとは無縁の国民に誠実な政治を実行し国難に徹底的に取り組んでいただけると確信します。

野田総理は９月２日、新内閣発足後初めての会見を行い、「厳しい状況の中で、震災からの復旧・復興、そして原発などの問題の危機を乗り越えることと、経済が直面している様々な危機を乗り越えることが内閣の当面の、そして最優先の課題だ」「復旧・復興の作業を加速する」などと考えを表明いたしました。　**～冒頭での総理発言の要旨～**

３月１１日に発災した東日本大震災により尊い命を奪われた犠牲者の皆様に心からご冥福をお祈りしたいと思います。また、いまだなお不便な避難生活を余儀なくされている被災者の皆様に心からお見舞いを申し上げたいと思います。ただいまお悔やみとお見舞い申し上げましたこの震災からの復旧・復興、私どもの内閣については菅内閣に引きつづいて最優先の課題と思っております。この震災の復旧・復興、これまでも政権として全力で取り組んでまいりました。しかし仮設住宅の建設であるとか、がれきの撤去、被災者の生活支援、一生懸命取り組んでおりますけれども、まだ不十分というご指摘もいただいております。こうした声をしっかり踏まえながら、復旧・復興の作業を加速化させていくということが私どもの最大の使命と考えております。

加えてなによりも最優先で取り組むべきは原発事故の一日も早い収束です。福島原発の炉の安定を確実に実現していくということと、原発周辺地域における放射性物質の除染が大きな課題でございます。第１次補正予算、第２次補正予算と除染には対応してきましたが、しかしより緊急に、より大規模にその除染を実施するために、まず予備費の活用をさせていただき、引き続き東日本の大規模な除染を国が先頭に立って省庁の壁を乗り越えて実施をしていく必要があると考えております。

また特にチルドレンファーストという観点から妊婦そして子どもの安心を確保するために全力を尽くしていきたいと考えております。代表選でも申し上げましたが、福島の再生なくして日本の再生はありません。この再生を通じて日本を元気にするとともに、あらためて国際社会における信頼を図るという意味からも全力で取り組んで行きたいと考えております。

財政健全化は待ったなしの状況です。ただし私は決して財政原理主義者ではありません。現実主義の対応をしていきたいと思います。成長なくして財政再建なし、財政再建なくして成長なしと何度も申し上げてきました。このバランスをしっかり堅持していきたいと思います。その前に徹底的なムダ削減のための行政刷新を推進していく決意でございます。加えて政府与党の間でまとめました税と社会保障の一体改革成案についてはそれを具体的に実行するべく与党内の議論をさらに具体的な制度設計に向けて進めていくとともに、与野党の協議を丁寧に進めさせていただきたいと思います。

こうした厳しい状況の中、先ほど申し上げた通り、震災からの復旧・復興、そして原発、こういう問題からのまず危機を乗り越えることと、いま申し上げたような経済が直面している様々な危機を乗り越えること、これが私どもの内閣の当面の、そして最優先の課題でございますけれども、こういう危機によって内向きになっているだけではだめだと思います。今こそ海外に雄飛し、人類の未来に貢献する高い志を持ちながら、海洋・宇宙への取り組み、あるいは豊かなふるさとをつくるための取り組み、人材育成にフロンティアあり、こういう考え方のさまざまな政策の推進を進めていきたいと思います。まさに「国民生活が第一」という理念を堅持しながら、中間層の厚みがより増していくような、この日本社会を築いていきたいと思います。

そして財政が安定して政治が信頼されて一つ一つ課題を乗り越えていったときに、ようやく外交力の源泉が生まれてくるのだと思います。・・国際情勢のなかで、一国財政主義、一国経済主義に陥ってはなりません。そのことをしっかりと十分理解しながら、まず内政で安定した基盤を作りながら、そして元気になった日本が、これまで以上に国際貢献ができるような体制を一日も早く作れるように全力を尽くしていきたいということを付言させていただきまして、ご挨拶とさせていただきます。

-今後の国会・千葉県の主な政治日程-

９月９日	先進７か国財務相会議（フランス）
９月11日	東日本大震災発生から半年。岩手県知事選挙
９月21日～	千葉県議会９月議会開会。10月18日閉会
９月下旬	国連総会
９月末	次年度予算概算要求締め切り
10月	臨時国会？
11月3日～	G20首脳会合
11月12日～	ＡＰＥＣ首脳会議
12月上旬	千葉県議会開会

※過去の花見川ニュースご希望の方は下記事務所までご連絡下さいご郵送させて頂きます。

県議会議員　大川忠夫　事務所
〒２６２－００１８　花見川区畑町599-17
ＴＥＬ　０４３－２７２－３８８８
ＦＡＸ　０４３－２７２－３８８９
http://www.ookawatadao.com
E-mail:ookawajimusyo@car.ocn.ne.jp